

～Promotion of Urban Sports and Hometown～

※スケートボードやバスケットボールにおいてPUSHは「前進」を意味しています。本プロジェクトの名前にはアーバンスポーツで五泉市の地域課題を解決し、さらに前進させていきたいという思いが込められています。

【新潟県五泉市の地域課題】

- ①若年層の転出・高齢化による人口減少
(2015年～ 第2次 五泉市 人口ビジョン・総合戦略)
- ②生活習慣病医療費の増大、
若年層からの運動の習慣化の必要性
(2019年～ 五泉市健康増進計画第2次後期)
- ③中心市街地のにぎわい再生
(2013年～ 五泉市都市再生整備計画 五泉駅周辺地区)
- ④地元産業のさらなるブランド力強化と
若手人材の確保
(2015年～ 五泉ニットの地域ブランド化事業)
- ⑤アーバンスポーツの普及と理解促進
(2023年～ アーバンスポーツ施設整備計画)

【アーバンスポーツによるまちづくり】

<場づくり>

アーバンスポーツの魅力・要素を散りばめた都市デザイン

<人づくり>

アーバンスポーツを通じた健康増進と人材育成

<関係づくり>

アーバンスポーツをテーマにした関係・交流人口の拡大

<産業づくり>

アーバンスポーツを活用した地元産業のブランド力強化

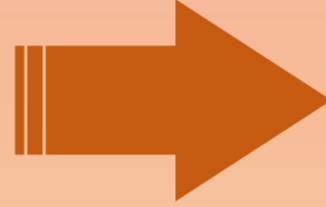
<文化づくり>

アーバンスポーツによる「ポジティブ」な地域文化の創造

【企画検討のプロセス】

<事前調査>

- ・文献調査（市政情報、総合戦略など）
- ・インタビュー調査（五泉市スポーツ推進課）
- ・フィールド調査（主要施設、五泉駅周辺など）



<企画検討>

- ・ブレインストーミング
- ・ラベル化、グループ化、図式化

【場づくり】

アーバンスポーツの魅力・要素を散りばめた都市デザイン

- ・階段の手すりに加えてボルダリングのホールドを設置。
- ・アーバンスポーツ専用道路（スケートボード、インラインスケート、パルクール、BMXなど）を設置。
- ・使われなくなったスケートボードでベンチや看板を制作。
- ・アーバンスポーツ施設周辺にウォーキングコースを設置。

【人づくり】

アーバンスポーツを通じた健康増進と人材育成

- ・小学生や高齢者を対象としたアーバンスポーツ教室の開催（市内の空き家、空き店舗、空き地などの活用）。
- ・地域おこし協力隊を活用したプレイヤーの招聘。
- ・警察署との連携・協働による交通安全教室などの開催。

【関係づくり】

アーバンスポーツをテーマにした 関係・交流人口の拡大

- ・五泉アーバンスポーツフェスティバルの開催。
- ・市長やゆるキャラのSNSを活用した「一日1アーバンスポーツ」企画の実施。
- ・地元企業やNPO団体、ご当地アイドルとのコラボレーション企画やイベントの実施。

【産業づくり】

アーバンスポーツを活用した 地元産業のブランド力強化

- ・「花のまち」というブランドを生かしたアーバンスポーツツーリズムの企画を展開。
- ・五泉ニットや農産物（里芋、蓮根、キウイフルーツなど）の若者層への販路開拓と次世代の人材確保。
- ・五泉ブランドによるスケートボードやホールドの制作。

【文化づくり】

アーバンスポーツによる 「ポジティブ」な地域文化の創造

- ・市や企業による“PUSH”をキーワードとしたPRの展開。
- ・ワザの進化や自己の成長を求める前向きな特性、他者をリスペクトし、お互いを高めあう関係性・習慣・文化を地域生活に浸透・定着させるための取り組みの継続。



アーバンスポーツで
五泉市を“PUSH”する！